2020年度　日本工学院八王子専門学校											
こども学科											
社会福祉論											
対象	1年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	北原零未			実務経験	無	職種					

授業概要

保育や児童養護、子ども家庭福祉、障害児支援が日本の福祉の中でどのような位置づけにあるかを知る為に、社会福祉全般について広く概観する。社会福祉が戦争や災害といった不幸な歴史を踏まえて試行錯誤の末に登場したことや、現在の日本の福祉が社会的ニーズに追いつかない状況であるという現状を受け止めつつ、今社会は何を欲しているのか、その社会の一構成員として、保育士として自らに何ができるのかを考える。

到達目標

社会福祉とは何か、何故必要なのか、いつどのように生まれ現在に至るのか、日本が抱える課題は何かを理解する。その上で、保育士として何をすべきか、今何が求められているのかを具体的に考え、実践できるようにする。さらには、福祉を学び、福祉分野で働く者として極めて重要な視点である「相互性」を自覚する。福祉は誰かが一方的に誰かを支援するものではなく、だれもが担い手であり、誰もが対象であると自覚できるようになる。

授業方法

基本的に講義形式であるが、福祉の基本は相互理解と協力であることから、極力個人ワークやグループワークを採り入れる。福祉に対する意識や見解、理解度は当然ながら人それぞれ異なる。他者の意見(あるいは福祉に対するイメージ)を聞くことで、より理解が深まり、新たな知見が見いだされるようにする。

成績評価方法

課題・宿題、授業内で行う小テストを70%、シャトルペーパーを30%ととし、総合的に評価する。
※遅刻・欠席・内職・妨害などは減点するが、ただ出席しているからといってそのこと自体は評価しない。

履修上の注意

私語等他者に迷惑を掛ける行為は退席を命ずる。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。

教科書教材

毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。

回数	授業計画
第１回	社会福祉とは何か
第２回	社会保障制度における「福祉」の位置づけ
第３回	現代社会における福祉の意義と役割

2020年度　日本工学院八王子専門学校	
こども学科	
社会福祉論	
第４回	社会福祉の法体系
第５回	社会福祉の実施体系
第６回	法律と制度の課題
第７回	社会福祉援助技術の概要
第８回	援助技術の実際
第９回	社会福祉専門職と保育士
第１０回	社会福祉の現状と傾向
第１１回	社会福祉の現状と課題
第１２回	利用者の権利擁護制度
第１３回	福祉と人権
第１４回	福祉の展望
第１５回	諸外国の社会福祉制度と総括